

白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会
〒753-0046
山口市本町1-1-25
白石地域交流センター内
TEL 083-941-5959
FAX 083-941-5966
<http://www.y-shiraishi.net/>
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!

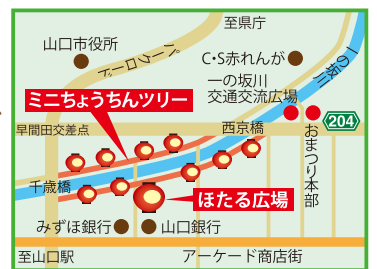


一の坂川・昨年の様子(撮影/羽山裕子)

2016年8月1日号 Vol.38

白石のみなさん、8月6日(土)7日(日)は 『ほたる広場』に全員集合～!!

8月6日(土)7日(日)の2日間(19:00～22:00)、ふるさとまつり参加促進実行委員会が一の坂川の西京橋から千歳橋までの両岸と、ほたるの広場周辺において43本の竹竿に860張のちょうちんを飾り付けた「ミニちょうちんツリー」を設置します。(18:00から白石地区子ども会育成会が子どもさんと一緒に、ちょうちんの飾り付け・点灯と、それぞれの夢やお願い事を短冊に書いて、ちょうちんツリーに飾り付けをします。) ほたる広場においては白石地区町内会連合会が地区住民の憩いの場として「白石カフェ」を開設します。そのほか「アロハハイビスカス」によるフラダンスや「ずっこけ仲良しクラブ」による南京玉すだれの演舞など楽しい催し物がありますので、ご近所、ご家族お誘いあわせのうえ、おいでくださいませ!!



SLに向かって手をふるろう!



8月1日(月)、山口駅ホームは昭和初期にタイムスリップ?します!

平成29年9月から開催予定の「山口ステーションキャンペーン」(JRと山口県、山口市等が連携する大型観光キャンペーン)に先駆け、昭和初期の衣装を身につけてレトロ感満載のおもてなしをします。10:30～駅待合コーナーではフラダンスとインド舞踊の演舞もありますのでSL到着までの時間もお楽しみいただけます。山口駅で懐かしい昭和時代に出会ってみませんか?

来場の皆様へ
お菓子をプレゼント
(先着80名様)



8月の運行予定日

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	⑥
⑦	8	9	10	⑪	⑫	⑬
⑭	15	16	17	18	19	⑳
㉑	22	23	24	25	26	㉒
㉓	29	30	31	※	○	は運行日

11時過ぎと17時過ぎに
白石地区内を通過します

7/20(水) 山口祇園祭 御神幸

山口祇園祭 お神輿担ぎにご応募ありがとうございました。参加者のみなさん、お疲れ様でした。



参加者のみなさん



八坂神社出発



アーケード

4角神輿:稲田姫命



直会

お疲れさまでした!

グラウンドゴルフ大会を開催しました

6月26日(日)、グラウンドゴルフ大会を開催しました。結果は右表のとおりです。参加されたみなさんお疲れ様でした。なお、今年度第2回大会を10月10日(祝)に開催します。(9月の広報誌でご案内します。)どなたでも、お気軽にできるスポーツですので、初めての方もぜひご参加ください!



女性の部
優勝者

総合優勝	桑原 雄二
男性の部	優勝 桑原 雄二
	準優勝 金子 義昭
	第3位 笹谷 孝則
女性の部	優勝 植田 悦子
	準優勝 中島 のり子
	第3位 山田 喜久乃

(敬称略)

第27回 長州藩世子毛利元徳侍医

坪井信友

適塾に入る

坪井信友は、天保3年(1832)、坪井家の長男として江戸に生まれました。天保15年(1844)6月より、江戸に滞在中であった廣瀬旭荘(咸宜園の主宰者・廣瀬淡窓の弟)について儒学を学び、嘉永5年(1852)には、父の門人である大坂(大阪)の緒方洪庵の適塾に入門しました。しかし、彼は怠け癖があるということで、いったん江戸へ帰されます。しかし、後悔した彼は、洪庵と交流のあった旭荘に再入塾の取りなしを依頼。その時、洪庵は、「本当に己にうち克ち、過ちを改めるならば許す」。そう答えたそうです。

信友の父

信友の父・信道は、寛政7年(1795)、美濃国池田郡脛永村(現・岐阜県揖斐郡揖斐川町脛永)に生まれました。蘭学者・宇田川榛斎など様々な師のもとで勉学に励み、天保9年(1838)には長州藩に招聘され侍医となります。彼の門人には、毛利敬親の侍医・青木周彌、適塾の主宰者である緒方洪庵、三田尻の蘭方医・梅田幽齋などがいました。

家督相続

嘉永元年(1848)11月、父・信道が他界すると信友は、翌年の正月、長州藩より正式に相続を許され寺社組に編入。江戸在住のまま、25石を支給されることとなりました。

彼は医業のかたわら、吉田松陰や木戸孝允たちとも交流し、国事を論じました。また、江戸桜田邸で行われていた蘭書会読会にも参加し、蘭書の会読や翻訳なども行いました。

急展開

元治元年(1864)7月19日、京都で起こった禁門の変により、長州藩は朝敵となります。この時江戸では、長州藩士がことごとく幕府に拘禁されました。そこで信友も自首をし、獄へとつながることになりました。

慶応2年(1866)5月、長州藩と幕府間で和議が成立すると、本藩に護送され、その後は山口へ滞在。世子・毛利元徳の侍医となり、好生堂教諭兼病院総督などに任ぜられました。異例の大抜擢です。

しかし、幼少より体が弱かった彼は、肺患にかかり、四境戦争も幕を閉じた慶応3年(1867)5月25日、世界したのでした。

現在、本町にあります長寿寺の墓地の片隅には、彼の墓がひっそりとたたずみます。幕末という激動の時代の中、長州藩とともに苦難の時期を乗り越え、異郷の地で命を散らした医師・坪井信友。享年36でありました。



坪井信友の墓(本町)

明治維新150年記念講演を開催しました 「杉孫七郎：最初にヨーロッパを見聞させた男」

7月2日(土)
小山良昌氏を
講師にお招きし
て、講演会を開催
しました。



小山良昌氏の次回講演のお知らせ

日時：10月22日(土) 13:30~

演題：『井上馨：日本の財権の3分の2を握った男』

場所：白石地域交流センター 2F講堂

申込先：白石地区地域づくり協議会(TEL 941-5959)

参加無料
学生さんも
大歓迎!

第2回すっきりボディを目指す会を開催しました

7月1日(金)、参加者の皆さんが各々の2週間における普段の活動量を確認した後、山口市健康増進課の保健師から活動量計の活用方法や効果について説明を受けて、各自がそれぞれの体力に合わせて活動量の目標を設定しました。

さて、1ヵ月後(7月30日：第3回開催)の結果が楽しみです。皆さん、すっきりボディを目指して頑張りましょう!

